

当会が主催参加した高校生向けプログラミングセミナー「Unity ブートキャンプ」が開催されました。

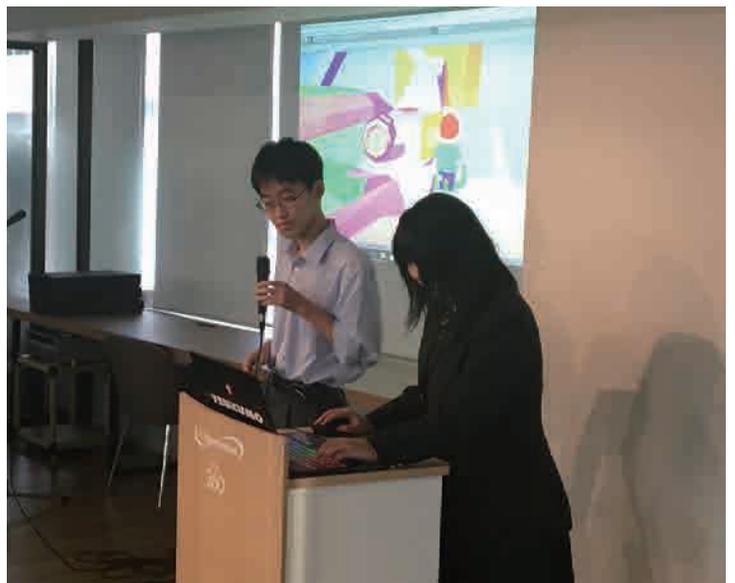


さっぽろ産業振興財団、札幌市 IoTイノベーション推進コンソーシアム、さっぽろイノベーションラボ 3団体の共催で9月23日、24日の両日、高校のパソコンクラブの生徒を主な対象にプログラミングセミナーを開催。札幌市、石狩市の5校20名が参加し、それぞれの課題に熱心に挑戦していました

今回、教材として使用したプログラミングツールは「Unity」。ゲーム制作のデファクトスタンダードで、世界のゲーム開発会社の半数以上が使用しており、その使い勝手の良さから、高校生向け教材に最適として採用。過去2回のブートキャンプは、会員企業のインフィニットループ社が中心になってボランティアで運営してきましたが、今回からはUnity 日本法人のエバンジェリストである池和田さんが講師として参加。サポート陣との連携で生徒達の習得スピードがアップ。二日目の最後に実施されたプレゼンテーションの完成度の高さに講師も感嘆。高校生のITリテラシーを高めようとする今回のセミナープロジェクトの目標を果すことが出来ました。



自分たちのプログラミングのユニークさをアピール



男女の別無く短時間でゲームを完成させた。